



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
国際ロータリーのテーマ

Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ

輝いて行動しよう!!
～Go Go Go～

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)11月10日
会長：伊藤 豪
幹事：梅村 昌孝
クラブ広報委員長：田中 宏
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1721回例会

～疾病予防と治療月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2015年12月3日(木) 晴れ 第20回

司会：鈴木実会場委員
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶

平野好道副会長

急に寒くなり、今年もインフルエンザの季節がやってきました。受験生をお持ちのご家庭では、受験生をインフルエンザにかからせてはいけなく、予防接種をした方もいらっしゃるかと思います。

私も子供が受験生の時には、家族そろって予防接種を受けました。皆さんは、今年はまだ受けられましたか？受けられた方は何人くらいいらっしゃいますか？お医者さんはどうでしょうか？

ワクチンは、人類の病気に対する闘いの中で勝利をおさめた顕著な例の一つで、天然痘については、1980年にWHOが世界根絶宣言をしています。ロータリーでも現在ポリオ撲滅に向けて努力していることは皆さんご承知のことと思います。

ところで、それに対して懐疑的な目が向けられているのが、インフルエンザワクチンです。予防接種をしたのにかかってしまったとか、一人を除いて家族中で予防接種をしたのに、予防接種をした人が全員インフルエンザにかかり、予防接種をしなかった人だけがかからなかったという笑い話のような実話もあります。そこで、インフルエンザの予防接種を受けてもインフルエンザにかかる人に対しては、予防接種をすれば重症にはならず済んだのだと説明する人がいます。

最近、慶応大学などの研究チームが本当にインフルエンザの予防接種は効くのかという大規模な調査をした結果が報告され、毎日新聞の記事に載っています。これはネットで検索したら誰でもご覧になれます。

この調査は38度以上の発熱があって受診した6ヶ月から15歳までのデータを分析したのですが、この調査によると、6ヶ月から11ヶ月では、患者が最も多かったA型の発症を防止する効果はみられませんでした。また、13歳から15歳ではA型もB型も効果がなかったとのこと。この研究成果によると高校受験生への効果はなさそうです。

また、重症化を防ぐとされる効果についても、A型では76%減り、B型ではその効果自体が確認されなかったそうです。

しかし、上記の研究でも1歳から12歳については、効果を否定していないようですし、その他の年齢の方については調査の対象外です。

さて、あなたはインフルエンザの予防接種の効果を信じますか？信じませんか？

ニコボックス

渡辺喜代彦ニコボックス委員

・今年最後の例会出席になります。今年1年、大変お世話になりました。来年も宜しくお願いいたします。皆さん良い年を迎えてください。 酒井 俊光さん

・12月7日は29年目の結婚記念日です。12月12日は私の誕生日です。

平野 好道さん

・12月2日は59回目の結婚記念日でした。

鈴木 圓三さん

・12月2日は妻の誕生日でした。きれいなお花をありがとうございました。

稲葉 徹さん

・今月、妻の誕生日にお花をありがとうございました。

山本 英雄さん

・皆様のご協力のお陰で、台北延平RCの方々は無事お帰り頂きました。お礼が遅れて申し訳ございません。

鈴木 淑久さん

・本日スピーチです。宜しくお願いします。

村上 学さん

・私の友人が逮捕されました！

宗宮 信賢さん

・欠席が続きました。村上さん卓話楽しみにしています。

亀井 直人さん

・例会欠席が続きました。

田中 隆義さん

・村上さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

湯澤 信雄さん

・信雄さん、先日はお世話になりありがとうございました。村上さん、今日は途中退出して失礼しますがイニシエーションスピーチがんばって下さい。

湯澤 勇生さん

出席報告

渡辺喜代彦出席委員

会員67名 出席46名 (出席計算人数46名)

出席率 82.1% 11月26日は補填により 89.1%

幹事報告

梅村昌孝幹事

・本日13:40から第6回理事会をヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて行います。

・12月10日(木)18:00からクリスマス家族会をヒルトン名古屋4階「竹の間」にて行います。

12月誕生日おめでとう

平野 好道さん 泉 憲一さん 鳥山 政明さん

委員会・同好会報告

社会奉仕委員会：高須洋志委員

12月14日(月)10:00からベジファームでドングリの種を蒔きます。参加可能な方は是非ご協力をお願いします。

卓話

村上学さん

イニシエーションスピーチ

6月に入会させて頂きまして半年経ちましたが、今期のイニシエーションスピーチ3人目という事で、自己紹介をさせて頂きたいと思います。

私は1971年1月2日生まれで、家族は妻と、今年の1月に生まれた長男です。会社は東海市役所の向かいにある旅行代理店の日新旅行に勤めております。幼少のころは天白区で生まれ育ち、結婚までそこで過ごしておりました。

小中学校と少年野球をしていました。内野のレギュラーで、プロ野球を目指して野球少年として頑張っておりました。小学校の少年野球チームは全国大会などはなく、東海4県大会が一番大きな大会でした。県大会、東海4県大会で優勝をした当時のチームは強かったです。強かったと言いましても、高校野球まではそうだと思いますが、ピッチャーが4番で大活躍をするとい



う典型的なチームでした。試合をしても内野ゴロ3つ、外野ゴロ3つ、3振ゼロなどという、今思えば市の大会でも完全試合が何回あったのかというくらい簡単な試合でございました。そんなチームだったので守備練習は全くせず、毎日打撃の練習ばかりしておりました。お陰で試合はすぐコールドになってしまって、本当に強いチームだったのだらうかとも思います。

中学校に上がる当時、平針中学校には野球部がなかったのですが、少年野球が強いメンバーが来るからということで、我々が入学する年に野球部が新設されました。我々のチームのピッチャーも高校野球では1・2年次はエースで光り輝いており、すごい選手になるなと思っていました。しかし、3年生の時にエースの座を奪われ、プロにもなれず、甲子園にも行けず、非常に厳しい世界だと思いました。

高校は家から自転車で行ける距離の愛知県立東郷高等学校に入学いたしました。ご存知の方もみえるかと思いますが、東郷高校は20数年前までは軍隊学校で有名でした。マルトウ訓練という訓練があって、軍隊のようなパレードを年1回必ず行っていました。ヘリコプターも取材でたまに来ている学校でした。先生はいつも竹刀を持って歩いていて、身だしなみ、挨拶等を指導するとともに厳しい学校でした。今は見る影もなくなっているようですが、私が19回生として在学していた当時はまだまだ厳しい学校でした。しかし、大人になってから振り返ってみると、一番大切な礼儀作法、挨拶を非常に厳しく教えられたことは良かったと思います。

高校でも野球は誘われましたが、入部に至りませんでした。身体を動かすことはやりたいと思っていたある日、生活指導の先生に職員室へ呼ばれ、柔道部に入れと言われました。断れないこともあり入部しましたが、3年間一生懸命部活に打ち込み、2段を取得して高校生活を終えました。

進路については、特にやりたいことや夢もなく、何の学校に行くか考えた時に、当時流行していたドラマの主人公がツアーコンダクターの役をしていて、その影響を受けて旅行の専門学校に入りました。

就職関係は変わった学校で、学校側が会社から来ている求人募集を生徒に振り分けていました。何社も受けたり、貼ってある求人から行きたい会社を選ぶのではなく、先生に呼ばれてここへ行きなさいと言われたところに面接へ行き、合格したらそこへ行かなければならず、自分に選択権はない学校でした。そんな流れで面接をしたので、一番最初に受けた会社の最終面接で社長に、君にはうちの会社に来たいという意欲がないと言われました。

次に面接したのが、東京・大阪・名古屋・福岡に会社がある、東南アジアに特化した旅行会社でした。そこを受けて合格し、中に入って初めて分かったのが、旅行会社が旅行の全ての工程の手配を行うのではないということでした。例えば台湾に行きたいお客様がみえたとき飛行機のチケットを取ります。次に現地のホテル手配は別の会社に委託をします。委託先の会社が現地のホテルを取って、バスやガイドを用意します。そういうものが組み合わさって一つの旅行が出来ます。

私の場合、お客さんは一般の人ではなく、旅行会社へ営業に行きました。大手の旅行会社に、東南アジアの旅行があれば現地を使って下さいと営業に回る仕事でした。まだ学生でしたが、冬休みからバイトに来なさいという事

で行きました。そこは所長が営業で1人と、経理・手配の女性が1人いて、所長の営業に付いて回って色々覚えて下さいと言われたのを今でも覚えていません。

しかし、年が明けて所長が体調を崩し入院をされました。所長は2月に亡くなってしまい、営業も所長も誰もいない状態になってしまいました。まだアルバイトでしたが、2月の末から名刺を作って1人で営業を回れと言われました。当然よく分かっていないので、大手旅行会社に行き、全員のテーブルに毎日名刺だけ置いて、何か質問があれば分からないので会社に聞いてくださいと言っていく営業をしておりました。それが最初の会社で、良い経験ができたと思います。

今の会社の日新旅行にも営業で回っている最中、社長にうちの会社に来ないかと言われて、お世話になりますという返事をしました。会社に入ってすぐの頃は東海市を知りませんでした。全く知り合いもいませんし、当然お客さんもいませんでした。社長が東海RCに入っておりましたので、東海RACが立ち上がる時に君は知り合いがいらないからここに入りなさいと言われて入会しました。

RACの卒業は30歳ですが、28歳の時に廃止になりました。活動はそれほどしていないのですが、1度だけ年次大会が回って来まして、実行委員長を務めました。実行委員長の海外研修に一度行った時に、RCの方が引率で2人いらっしゃるのですが、そのうちの1人が近藤雄亮さんで、一緒にゴールドコーストに行った記憶があります。

RACが終わってからは、東海青年会議所に入会して40歳までの14年間を楽しく活動しました。そこでは見習いたい人にも出会いますし、この人の真似だけはしたくないなという悪い人もたくさんおまして、社会の縮図になっているのではないかと思います。

家族の話させて頂きますと、30歳の頃に結婚式の二次会がこのヒルトン名古屋のラウンジであった時に、従業員をしていた妻と初めての出会いでした。妻の実家は焼き鳥屋を営んでいますが、結婚生活を始めると妻は実家の店で働き始めました。結婚して12年間、私は朝に出勤し、妻は午後4時に出勤してから夜12時半くらいまで帰ってこないという生活でしたので、独身と変わらない生活を12年間を送っていました。今年は長男が生まれたので、昨年12月から産休を取ってしまって、今になって初めて家に帰ると妻がいて、今日は何時に帰るのかと電話が入る生活を送っています。また4月には焼き鳥屋に復活すると言っておりました。美味しい焼き鳥屋なので皆さん是非食べに来てください。

名古屋瑞穂RCとは、思い返すと2006年に台北の旅行を手配したのが初めてで、現在までお付き合いをさせて頂いております。2006年から毎年の台湾のチケットなどを手配させて頂いておりますし、各々の会社の慰安旅行でご利用いただいたこともあり、お世話になっております。本日はみえませんが、内田さんと堀さんには入会をご命令頂いたのと、毎月のように当社をご利用頂いているので、本当に感謝をしております。お2人の顔に泥を塗らないように一生懸命RC活動をさせて頂きますので、今後とも宜しく願いいたします。

例会のご案内

- | | |
|--------|-----------------------|
| ■今週の行事 | 12月10日(木) クリスマス家族会 |
| 場 所 | : ヒルトン名古屋4階「竹の間」 |
| 時 間 | : 18:00~20:00 |
| ■次週の行事 | 12月17日(木) 第3回クラブフォーラム |
| 内 容 | : 年次総会 |
| ■次々週行事 | 12月24日(木) 上期納会 |
| 場 所 | : 八勝館 |
| 時 間 | : 18:00~20:00 |